



平成21年4月
独立行政法人日本学術振興会

第6回 「日本学術振興会賞」受賞候補者推薦要項 (平成21年度)

1. 趣旨

我が国の学術研究の水準を世界のトップレベルにおいて発展させるためには、創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を早い段階から顕彰し、その研究意欲を高め、研究の発展を支援していく必要があります。この趣旨から日本学術振興会は、平成16年度に日本学術振興会賞を創設しました。

2. 対象分野

人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野

3. 授賞

授賞数は20件程度とし、受賞者には、賞状、賞牌及び副賞として研究奨励金110万円を贈呈します。

なお、日本学士院により、日本学術振興会賞受賞者の中から日本学士院学術奨励賞受賞者が選考されます。

4. 対象者

国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと思われる者のうち、平成21年4月1日現在以下の条件を満たす者としします。

- 1) 45歳未満であること
- 2) 博士の学位を取得していること（博士の学位を取得した者と同等以上の学術研究能力を有する者を含みます。）
- 3) 外国人の場合は推薦時点において我が国で5年以上研究者として大学等研究機関に所属しており、今後も継続して我が国で研究活動を予定していること（なお、日本国籍を有する者の場合はこの条件を問いません。）

注1：推薦は2年間有効としているため、第5回（平成20年度）に推薦された候補者のうち平成21年度4月1日現在で45歳未満である候補者については今回推薦がない場合でも今回の審査の対象となります（キャリアオーバー）。

なお、第5回（平成20年度）に推薦された候補者が、その後の研究活動により新たな研究業績を重ねていると思われる場合については、改めて推薦されることをお勧めします。

注2：過去に推薦されたことがある者であっても、推薦することができます。

5. 推薦権者

- 1) 我が国の大学等研究機関の長（機関長推薦）
- 2) 優れた研究実績を有する我が国の学術研究者（個人推薦）

※自薦は受けません。

6. 推薦手続

1) 提出書類

- ①「受賞候補者推薦名簿」（機関長推薦用・個人推薦用の2種類があります）

_____ 原本1部（様式1）

- ②「推薦書」 _____ 原本1部、写し6部（様式2）

- ③「業績調書」 _____ 原本1部、写し6部（様式3）

- ④「推薦理由書A、B」*注1 _____ それぞれ原本1部、写し6部（様式4）

- ⑤ 論文の別刷・著書・その他の業績資料（5件以内）*注2 _____ 各4部

- ⑥「業績調書一覧」 _____ 各4部（様式5）

注1：④は、推薦者以外の2名から、それぞれ作成いただくものです。

注2：⑤は、③「業績調書」（様式3）の「Ⅲ【研究業績B】」の番号に一致するようそれぞれ番号を論文の別刷等の表紙に記入し、上から若い番号順に取りまとめ、⑥「業績調書一覧」（様式5）とともにクリップ留め（又は梱包）してください。

2) 応募方法

(i) 候補者毎に、②～④を片面印刷し番号順に1部ずつ重ねて、左上をホチキスでとめてください。

(ii) ①を表紙とし、そのリスト順に(i)をセットして、⑤を添え提出してください。

7. 受付期間

平成21年5月26日（火）～28日（木）（必着）

8. 選考及び選考結果の通知

日本学術振興会に設置する審査会において選考し、平成22年1月中旬頃推薦者に通知します。

なお、日本学士院学術奨励賞については、同院において選考され、平成22年2月頃受賞者に直接通知されます。

9. 授賞式

平成22年3月頃に行う予定です。詳細については、選考結果とともに受賞者に通知します。

10. その他

- 1) 推薦書等は、所定の様式を使用してください。なお、推薦書等は本会のホームページ (<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>) よりダウンロードすることができます。
- 2) 推薦書等の提出後、その記載事項を変更または補充することはできません。
- 3) 提出された推薦書及び業績資料等は返却しません。
- 4) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。
- 5) 受賞者の氏名、略歴及び授賞の対象となった研究業績等は公表されるのであらかじめ承知願います。
- 6) 受賞者には、我が国の学術の振興、本会の事業の充実等のため、協力を依頼することがあります。
- 7) 推薦書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本会の「個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、本事業の業務遂行のために利用します。

11. 推薦書類の提出先及び問い合わせ先

推薦書類は下記へ、配達記録の残る方法での送付によって提出してください。

〒102-8472 東京都千代田区一番町8番地

独立行政法人 日本学術振興会

総務部 研究者養成課 「日本学術振興会賞」担当

TEL 03-3263-0912

FAX 03-3222-1986

ホームページアドレス

<http://www.jsps.go.jp/jsps-prize/>

参考

I 第5回(平成20年度)日本学術振興会賞について

1. 第5回(平成20年度)推薦状況

() は、前回の人数

第5回(平成20年度)			前年からの候補者 [※] (キャリアオーバー)	合計
機関長推薦	個人推薦	計 ^{※1}		
196人(230人)	21人(27人)	214人(255人)	160人(160人)	374人(415人)

※1 重複推薦を除く。

※2 本賞の推薦は2年間有効であり、前回の被推薦者から受賞者及び当該年度の4月1日時点で45歳を超える者を除いた者を審査対象とする。

2. 第5回(平成20年度)日本学術振興会賞日程

推薦依頼	平成20年 4月10日
推薦受付	平成20年5月28日～29日
予備審査 (学術システム研究センター)	平成20年6月上旬～10月下旬
審査会	平成20年11月18日
受賞者決定報道発表	平成21年1月30日
授賞式	平成21年 3月 9日

II 過去の受賞人数

	日本学術振興会賞	日本学士院学術奨励賞
第5回(平成20年度)	24名	6名
第4回(平成19年度)	23名	5名
第3回(平成18年度)	25名	5名
第2回(平成17年度)	24名	5名
第1回(平成16年度)	25名	5名